



写真・市谷 健「笑っちゃうとバクリとできないんだよね！」

世の中を広くわたる

根室の山口さつきさんがダスキンのお客様係をはじめたのは、昭和四三年。季節には出稼ぎの人までやってきて、町中がサケマス漁で活気にあふれた時代。魚を入れるト口箱の製材をする夫を助

か、友だちにも教えてやろう」それがきっかけでした。以来、もうすぐ四〇年になります。「娘ふたりを大学に行かせることができたのも、はじめて飛行機に乗れたのも、いまも時どき夫と旅行に行けるのもこの仕事のおかげです。七九歳でも仕事ができるのが、年金のようだね」「ダスキンをずっと続けてくれたおかげ

で、世の中広くわたれたんだ」がくちぐせのようです。少しずつ後輩にゆずって、いまは楽しくおしゃべりができる友だちのお客様ばかり。静かなこの町で、ダスキンへの信頼をこの方の人柄が支えてきてくださったのだなと思いました。

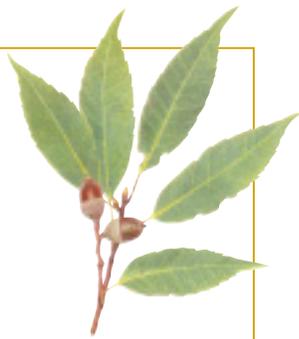
株式会社ダスキン社長

伊東美幸

喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る

no.458



葉っぱのアトリエから (6)

絵と文・葉っぱの画家
群馬直美

宇宙人の仕業？

冬の初めの夕暮れ時、栗畑で奇妙な栗の実を見つけました。プレス加工されたかのようにぺしやんこな形です。牛乳のテトラパックにストローを差し込んで、チューっと中身を吸い出した感じ。「これはなに？ 宇宙人の仕業？」とあたりをきよろきよろうかがいながらいくつも拾って、ポケットに入れて帰りました。

植物に詳しいE川さんによると、毬(いが)の中で1〜3個の実が少しずつ育つうちに、このような平たい栗ができるのだそうです。宇宙人ならぬ神さまが大地に贈った「なぞなぞ」だったんですね。

人はそれを「シイナ」と呼ぶとか。シイナとは、穀ばかりで実のない籾(もみ)、実らずにしなびた果実という意味。「そういう栗があるからこそ、丸い栗ができるんですよ」とE川さん。

そんなシイナに至上の愛の心意気を感じます。「どうぞどうぞ、私のことはいいですから、あなたが立派になってくだされば、それが最高の幸せです」「いえいえ、共に大きくなりましょう」。毬の中でこんな会話がかわさっているかもしれません。

私は、いじらしいシイナに「平面栗」と名前をつけて、心の中の宝宝箱にそっと並べておきました。

平面栗の笑顔

いつしか木の实も描き始めた私ですが、葉っぱよりさらに手ごわく、なかなか素顔を見せてくれません。平面栗も、長い間描きたいと思いつながら、手つかずのままです。

ある日、宝宝箱にしまっておいた平面栗が突然きらめきました。「君がいたから、ぼくがいる」という声とともに。

でも、どうしたら栗らしさを画面に定着できるのか、難問です。等間隔できれいに並べて描いても、そしらぬ顔の栗たち。そこで、無造作に並んだ栗の実を、画面の真ん中にぎゅっと凝縮させて置き、一つ一つ夢中で描き上げると、彼らの笑い声が響いてきました。木の実を描き始めて三年半、一六四枚目にやっと得られた感覚です。

描いているうちに、太った勝ち栗は黒くなるけ

栗ご飯が恋しい季節になりました。「栗羊羹、天津甘栗にマロングラッセと、栗は馴染み深い木の実ですが、その陰に平面栗があるんですよ」と群馬さん。平面栗って何？ 栗の毬(いが)を見つけたら、ちよっと中をのぞいてみてください。



クリの葉 11月24日採集

神さまのなぞなぞ



10月31日採集 紙にテンペラ



8月28日採集 紙にテンペラ



りんご、かわいや
愛媛県東温市 好永光子

Yokohama
Fashion
GRAND PRIX

露出度600万デビュー!!

マイファッション募集。

イイ感じのあなた、
写真を送ってください。

お父ちゃん、泳げるよね?
秋田県能代市
鈴木牧子



今日は何とこん!
三重県伊勢市 前田澄子



「出してみたら?」と友人や家族に勧められた我ながらうれしい写真、どこかに眠っていませんか? 本紙に発表して、600万人の読者にお披露目してください。ステキなわたしやかわいいペットが撮れたら送ってね。故郷のおばあちゃんも喜んでくれるかも。お待ちしております!(詳細は7ページ)

おやつ時間

簡単、美味しい楽ラクレシピ



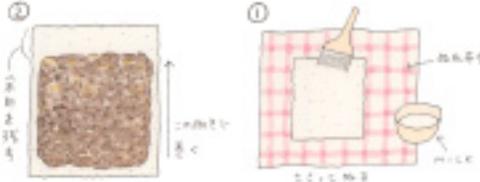
お料理研究家 こいけりえ



大人も子供も大好きカレーパン。生地から作れば面倒だけど、食パンを使えばかんたん!揚げたてのアツアツの美味しさは、やっぱり手作りの醍醐味です。冷めてもイケてるので、今日はお父さんのピールのおつまみにとっておいてあげようかな。

◎具を作る
カレー粉(ルー)1片(20g)はキッチンペーパーの上で細かく刻んでおく。タマネギ中2分の1個をみじん切りにし、油をひいたフライパンで炒め、少ししんなりしてきたら、ひき肉(含びき)150gを入れよく炒める。ひき肉に火が通ったら、塩コショウ少々を入れ一度火を止める。刻んでおいたカレー粉を入れてよく混ぜ合わせ、カレー粉が全体に混ざったら牛乳大さじ2を加え、再び加熱し少しとろつとなるように炒める。炒めすぎるとカレー粉が焦げ付くので気を付けて!出来上がった具はバットなどにたらいにして冷ましておく。温かい具をのせてしまつと油が出てしまいます。

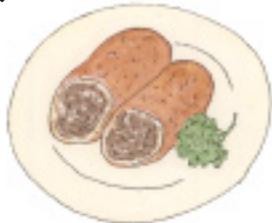
◎パンに巻く
ぬらした布巾の上にサンドイッチ用の食パンを置き、表面に刷毛で牛乳をぬる。※パンが乾燥してしまうとロールにしにくいので、必ず濡れ布巾を敷くこと。端を1cmくらい残して具材をのせて平らにする。このとき具をのせすぎないこと。具はみ出さないようにしっかりと巻く。(サンドイッチ用食パン7~8枚)



◎衣をつける
ロールしたパンを溶き卵にからめる。パンの巻き終わりとロールの端の渦巻き状のところにはしっかりと卵をつけること。まんべんなく卵をつけたら、パン粉を全体につける。このときも渦巻き状のところには、しっかりとパン粉をつけておく。仕上げにパンの端につまようじをさし、揚げたときにロールが開かないよう、きちんととめておく。

◎油で揚げる
高温の油でカラッとキツネ色になるように揚げ、よく油をきつて完成。つまようじは熱いうちにぬくとすぐぬけます。そのつま丸ごとかじって食べるときは、つまようじがきちんと全部とれたかを確認しないと危険です。ななめにカットして一口サイズにすれば食べやすい大きさに。アツアツの出来たてを是非お召し上がりください。

◎応用するときは
中味の具材はレトルトや缶詰のミートソースを使つても子供の好きな揚げパンができます。その場合は具材の水分が多くなるように気をつけて!中味が流れやすく揚げたときに水分で油はねします。

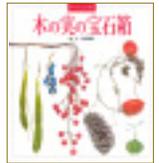


①できあがり!



②つまようじをさす

れど、平面栗はいつまでも色褪せないことを発見。愛は永遠なのでしょう。最初は妙ちくりんに見えた平面栗でしたが、いつの間にか「とても大切なもの」と感じていたことにも気がつきました。栗の木の下の通つたら、神さまの贈り物が大地のベッドに眠っていないか、探してみてください。



「木の葉の美術館」アート&エッセイ170点の葉っぱの画集。2冊目は「木の葉の宝石箱」。ともに世界文化社/2100円(税込)

群馬直美/群馬県高崎市生まれ。東京都立川市在住の画家。作品はインターネットでもご覧いただけます。
<http://www.wood.jp/konoha/>



今年はよちよち歩き。ああ、1年がたったなあと思うんですね」 だから、来年もまた、きつと。



のファーマーズコンサート

北海道の積丹半島の付け根にある余市。毎年8月になると、「しりべしなんでも百姓くらぶ」のメンバーと友人達が100人近く集まってコンサートを開く。北海道が好きで自力で農業を始めた人ばかり。だから真つ直ぐ、心は熱い。気持ちを共にする仲間たちがうたった大地の歌を聴かせてもらいました。

お互いのつながりは深い
だけどゆるいネットワーク

夏の朝。後志の各地から、自分の農園で穫れた野菜や果物をもって、滝下農園に皆がやってくる。屋台をつくり自慢の料理をふるまい、腹ごしらえのあと納屋で午後のコンサートというのが慣わし。野菜は無農薬、会場の滝下さんちの農園の鶏は平飼いで自然卵。「鶏を飼うのも大変だよお」

現在メンバーは35軒。うち7割が農家で「無農薬なんて出来るわけない」という既存農家の中で情報交換を求めて96年発足。北海道生まれの人は少なく、親から有機農業を引き継いだ人もない。

「自然に感謝し、時には恨めしく思い、時には温かく包まれ、生かされているなあと感じます」と代表を務める村上順一さん。白いTシャツに白いゴム長、丸刈り、やさしい目。このお人柄だから、個性豊かな人々の力が一つになるのかも…。

「厳しい自然。さぞ、ご苦労も」とお答えしつつ、食べたトマトやトウモロコシのあまりの美味にしばし絶句。うーんどうなつて質問も忘れたほど。

「コンサートは11回目。子供が鼻たらしした頃からのつきあいなんです。つながりは深い。けど、ゆるいネットワーク。尊重しあう関係かな」

今夏は異常気象か、雨が2カ月も降らず、「原本栽培したいだけの岩井さん、大丈夫かなあと見に行っちゃったり。子供多いし」(ほっこりしました)

農業は土を耕す
音楽は心を耕す

初回はポスターも作らず「その場のエネルギーでやっちゃったみたい」なコンサート。始まりは、後志にチェルノブイリの子供達の里親をやっている人が

手前が代表の村上さん。「一粒の種が大きく生まれ変わるのが農業なんです」



をきかせて



北海道の夏。木陰の風が気持ちいい。木陰の光も気持ちいい。木陰の昼寝がまた気持ちいい。「昨年抱かせてもらった赤ちゃんが

滝下農園の納屋の前で全員集合。恒例のスイカ割りも。このあと、すぐお隣にある温泉に。以上がフルコース。

「しりべしなんでも百姓くらぶ」

いて、そのボランティア活動の応援が目的だった。テーマは『日本の子供達のために、世界の子供達のために』。自分達も就農し子を育て、だからこそ故郷を離れた農民の心もわかる…。

入場料千円に屋台からのカンパを加えて全額寄付。ここ数年は、アフガニスタンで農業用水路を建設する「ペシャワール会」などに送る。戦禍と干ばつにさらされる人々を、同じ農民として黙って見ていられない、熱い心の人達なのである。

メンバーには北海道農民管弦楽団の芸術家も。

「農業は土を耕し、音楽は心を耕す」(宮沢賢治の言葉から)を志とする楽団だが、ヴァイオリンもチェロも深く、大地に広がるような響きだった。

あなたの笑顔が

みんなを包みこむ♪

「今は農業者以外の仲間も増えた。なにしろ、なんでも百姓くらぶだから」と村上さんは言う。「長い冬場に音楽の練習を？」と聞くと「農業だけで生活することは厳しい。除雪の仕事をする人も」とか。

当日の演奏はクラシック、ジャズ、フォーク何もあり。飛び入りOK、カラオケ禁止。トップは滝下ジュニアが歌った尾崎豊。「来年はもうちょっと練習してきます」若さで会場を一気に盛り上げる。

「しいたけの岩井です」には「待ってました！」と声飛び、今年是新曲という全員が「ほおー」。国際色も豊かで、支援するネパールの民族音楽や舞踊も。中でもジャズボーカルがしみじみ良かった。

『ヤスベエねえさんの唄』

ヤスベエねえさんが笑う

あなたにほほえみかけられれば

おだやかな気持ちになる

あなたの笑顔がみんなを包みこむ

魅力的な声のヤスベエ姉さんのおかげもあって、後志の皆さんが大好きになりました。あ、大事なことを忘れていました。小樽・都通りで5月～10月末、無農薬野菜土曜市(10時30分～13時30分)を毎週開催。小樽にお出かけの際は寄ってみれば「しりべしなんでも百姓くらぶ」の人達に会えるかもしれません。



大地の歌を



ひも一本

静岡県富士市 平澤隆子

戸棚の奥によれよれの紐が一本納めてあります。春先、冬中厄介になった夫の半てんをしまう時、綻びを縫うついでに取り替えた紐です。

10年前、老いた父母は長男である私の弟に世話になるためこの地を後にしたのですが、その前に、母は父や自分の着物を解いて、半てんに仕立て直してくれました。その中の紺緋は父の若い時の着物だったのでしょうか。共布の替え紐が何本か添えられていました。夫はくつろぎ着に愛用、衿の色は褪せ、裾も擦り切れ裏地も何度も縫いました。少々見苦しくはなっても、一番傷む紐だけは付け替えることができました。でもとうとう最後の一本になりました。

8年前、父の後に母も亡くなり、半てんをねだれる人も紐一本縫ってくれる人ももういません。「母さん、お蔭様で今年も暖かい冬が迎えられます。紐くらい自分で縫わなくちゃ」とひとり言で母に伝えて、紐はまた戸棚の奥へ納めました。

——今年もほっこりです、母さん……



にんじんの白和え

山形県遊佐町 鳴瀬むつ子

「ごめんください。おじゃまします」

私はヘルパーをしています。いつもお手伝いをして行く60代の女性。彼女は長い間台所に立てないで、一人で食事の準備が出来ません。

「今日は何をつくりましょうか？」と、いつも彼女の指示で昼食を作り配膳をしています。ある日のこと、私のアドリブでにんじんの白和えを作りました。「おいしいね！」と喜んで白和えを食べていたのですが、急に彼女がポロポロと涙を流したのです。ビックリして、どうしたのと聞くと、「母親を思い出したの」と。

何度も「ありがとう」と言われ、とても嬉しい出来事でした。私の方が力をもらったくらいです。こんなことがあると、一日頑張れますよね！

——あ、私も作りたくまりました。



二人の意見

兵庫県丹波市 竹知真由美

大学2年と高校3年、二人の息子がいます。小さい頃から兄はしっかり者で、弟はちゃんや坊主。考え方も行動もまるで正反対の二人です。

弟も来年から大学生。出費もかさみます。会社員で忙しい私ですが、「ここはもうひとつ！」と一大決心。夕方から3時間ほどアルバイトをすることにしました。その話をすると、下の子は私をじつと見て、「うん、ええで。行ったら？」。

上の子はメールで「体を壊すから頼むからやめて下さい。もっと自分を大切にしてください」と返事が。やっぱり、兄ちゃんは私を気づかってくれると、下の子に言うのと、「違うで。お母さんは先のことを考えて、アルバイトしたいと言ったんやろ？その方が自分が安心するんやろ？お母さんの精神的なことを考えて行ったらよいと言ったんや。」何事もまるで正反対の二人ですが、私のことを思ってくれているのは同じようです

——あっち向いてホロリ、こっち向いてホロリ。



お説教

長野県千曲市 滝沢佳代子

3歳になる孫が父親に叱られています。

我が家のお説教はお決まりのパターン。父親は孫を正座で正面に座らせ、何がどうしていけないかを、わかりやすいようにと丁寧に丁寧に説明します。最後に「わかったか？」と父親が言うのと、孫は素直に「はい」と答えるのですが、ここで父親は更に「何がわかったんだ？」と。すると孫はしどろもどろ。わかっている時とわかっていない時と半々といったところ。もちろん、わかっている時はもう一度お説教が始まるのです。

今日もお決まりのパターンでお説教は進み、いよいよ終盤。「わかったか？」の問いに孫から出た言葉は…、「長すぎてわかりません…」

孫に一本とられて、大爆笑のうちにお説教は幕を閉じたのです。

——はあ、ふう、もあ、うう…(孫の本音)

お金の扱い方

人間の価値を決めるのに、お金をどう扱うかでその人の人物がわかる。一番愚かな人はむだ使いをして借金すら返せぬ人。中の人は金を使わないで貯める人。上の人は尊敬すべき人物は、むだ金を使わず貯めた金を喜びのタネになるような有効な使い方をする人間である。

鈴木清一

秋の日差しの中かで



兵庫県伊丹市 森宥子

あなたのお便りや写真をお寄せください

●みなさまからお寄せいただいたお話をもとに新聞をつくってまいります。

どうぞ、あなたが体験した嬉しかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンのお店名をお忘れなく。

紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先

〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
新宿住友ビル内郵便局 私書箱 第47号

ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室

電話 03(5909)6703

e-mail:koho4@mail.duskin.co.jp

●2ページの群馬直美さんの連絡先は

〒190-0013東京都立川市富士見町2-32-27 石田倉庫No.3 2F

●群馬直美さん 11月刊行「街路樹の詩」(発売日未定)出版を記念して出版記念展覧会(東京・市谷 ギャラリースペースパウゼ)2007年11月13日(火)~18日(日)お問い合わせ 03-3269-7008(パウゼ)

●4-5ページ しりべしなんでも百姓くらぶ

代表の村上順一さん e-mail:kokkoman101@ybb.ne.jp



おこづかい

神奈川県南足柄市 白井由美

20歳になる息子は、家具製造の会社に入社して1年半。片道1時間20分の通勤にも慣れ、がんばっています。

息子は、毎月のお給料に残業手当が付いて多くもらうと、福島に住む祖父母(主人の両親)へお小遣いを送っています。お小遣いが届いた日には祖母から電話があります。嬉しさのあまり電話の向こうで泣いていたようでした。お金ではなく気持ち嬉しかったみたいです。電話を切ったあと、「ありがとうね」という言葉しか、なまりが強く分かってきたらしく、照れくさくもあり、「なまりが強くわかんねえ〜！」と息子もなまっていたのが可笑しくて、家族で大笑い。祖父母には長生きしてほしいです。

——ええ感じ！孫って元気のモトですもん♪



犬のしろ

栃木県宇都宮市 市川直人

我が家では白い犬を飼っている。その名も「しろ」。幼稚園に通う娘と、常々「白い犬は尾も白い、おもしろい！」などとダジャレを言い合っていたらある朝、白い子犬が玄関前にちょこんと座っていた。その日から2年の歳月が流れた。

縁側の犬小屋で、何10年も前からの住犬みたいな顔をしつつ、しろは来客に吠えたり、吠えなかったりとマイペース。犬小屋のネームプレートに「しろ」と手書きで書いているため、近所の保育園児や散歩中の老人が「しろちゃん」と声をかける。そんな時は気のない素振りをするのみ。

でも私が忙しくて夜中に帰宅すると、これ以上無理と言わんばかりにシッポを左右に振って出迎えてくれる。36歳の私の顔がゆるむ一瞬である。

——あーしろ、言わなくても分かるしましょ。



エコらんど 9

清涼飲料水が大量に出回りだした時代、ポイ捨て行為が街の美観を損ねるので、業界が「統一美化マーク」を自販機や商品につけたのが「のんだあとはリサイクル」マーク。その後スチールやアルミ缶にリサイクルマークを付けることが法律で決まりました。ただ集めればよいのではなく、再利用して初めてリサイクル。エコに分別は欠かせません。PETボトルや紙パックなども決められています。ダスキンはマットやモップの繊維部分をはじめ、空気清浄機や浄水器の本体、モップのハンドルにいたるまで再資源化を実施し積極的に省資源に取り組んでいます。



下の四字熟語は、「キレイ」「おトク」「ワクワク」など、いいモノ&いいコトを詰め込んだダスキンのくらしキレイBOXのイメージです。
さて空欄の文字は？

□ 然 □ 体

(さまざまなものがひとつになっている)

正解者の中から10名様に「くらしキレイBOX」をプレゼント! 下記の要領でご応募ください。

当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。(12月中旬お届け予定)

- 官製ハガキに①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥性別⑦電話番号をご記入の上、下記あて先までお送りください。
- 締め切り 平成19年11月30日(金)当日消印有効 ●ダスキン関係者の応募はご遠慮ください。
- あて先 〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)
(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係
- 応募に関してのお問い合わせ TEL: 03-5909-6703 ※抽選結果に関するお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。
- 今回ご応募いただいた個人情報については、(株)ダスキンの範囲内でのみ利用させていただきます、プレゼントの抽選・発送の目的以外には使用いたしません。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係 TEL:03-5909-6703 までご連絡ください。

●この新聞をお届けしているのは

いいモノ&いいコトを
詰め込んだBOX。新発売。

- 主婦のお困り事からできた便利な使いきりサイズの商品をセットにしました。
- ダスキンのさまざまな商品・サービスが割引価格になるクーポンや、プレゼント情報もいっぱい。ギフトにも最適です。

数量限定!!



※くらしキレイ
クーポン付き

ダスキン くらしキレイBOX

特別セット価格 **1,365円(税込)**

- 油污れ用洗剤(260ml) 1本 ■布製品用消臭剤リフレッシュャー(260ml) 1本
- カビ取り剤(200ml) 1本 ■クリームクレンジャー(140g) 1本
- 台所用スポンジオレンジ(ミニタイプ) 1個 ■プラスチックケース
- 使いこなしガイド 洗剤・ツールの使い方がひと目でわかる!

※詳しくはお客様係までお問い合わせください。

この印刷物は、グリーン購入ネットワークのガイドラインに準じた用紙です。

株式会社 **ダスキン**

発行：広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集：「喜びのタネまき新聞」編集室
〒163-0232

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)
TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

0120-100100 www.duskin.jp